

2021年度ジェンダーフォーラム映画上映会

映画

『ひとまずさよなら

“ユア ビゲスト ファン”』

上映会 + トーク

10.2 (Sat.)
13:30-15:00



映画『ひとまずさよなら “ユア ビゲスト ファン”』

(監督:ステフ・アラナス | 2020 | 16:35 | フィリピン | 原題:Resolving 'Your Biggest Fan')

本年度のジェンダーフォーラム映画上映会では、フィリピンのトランスジェンダーの映画作家であるミュージシャン、ステフ・アラナスが、自身の活動や経験をドキュメンタリーに収めた作品『ひとまずさよなら “ユア ビゲスト ファン”』の上映を行う。アラナスは、当初はフィリピン大学の卒業制作として劇映画の制作を計画していたが、新型コロナウイルスの流行により、ロックダウンの生活をしながら大学最後の年を過ごすことになる。ドゥテルテ政権下のコロナ禍で、若きトランスジェンダー女性として生きるアラナスの繊細、かつポップな日常が垣間見える作品を通じて、トランスジェンダーやクィアの人々の経験について考えたい。トロントクィア映画祭出品作品。

また、上映後にはアラナス監督や、性的マイノリティに関する映画作品の上映と紹介を行ってきた「ノーマルスクリーン」の秋田祥氏に作品についてお話しいただき、参加者とのトークセッションを実施する。ほぼ同世代の表現者との国際的な交流を通じ、学生たちに新たな視座を提供したい。(※本作配信にあたり、ノーマルスクリーンは以下の助成を受けている。助成：国際交流基金アジアセンター アジア・市民交流助成)



申込はコチラから→
定員：500名
申込締切：9月29日



講師 ステフ・アラナス氏

フィリピン出身。トランスジェンダーの映画作家でありミュージシャン。これまでに短編映画やミュージックビデオの美術を担当し、2018年に発表した『Mimi's Makeover』はフィリピン大学フィルム・インスティテュートのブラックベレー賞を受賞している。アラナスは表現活動を通じ、トランスジェンダーやクィアの人々の経験や課題に光をあて、コミュニティをエンパワーしようとしている。

秋田 祥氏

Normal Screen ディレクター。2015年より東京を拠点にノーマルスクリーンという映像上映を企画し、シリーズ化。場所をもたず映画館や大学などと共催または協力しながら、主に性的マイノリティの人々の経験をとらえた実験的な映像作品などを新旧/国を問わず上映、またウェブサイトで配信している。

Normal Screen: <http://normalscreen.org/>

主催・お問い合わせ 立教大学ジェンダーフォーラム



TEL/FAX : 03-3985-2307 E-mail : gender@rikkyo.ac.jp
<http://www.rikkyo.ac.jp/research/institute/gender/>

